

令和2年度

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			効果的な療育活動を行えるように、個別療育、グループ療育毎に環境設定に努めています。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			適切に配置されるようにシフトを作成しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			施設内に段差などはありません。また、敷地内入口もスロープになっています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			計画に基づいた療育を実施するために、計画作成をチームで行っています。また、活動後はその都度職員全体で振り返りを行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			アンケートの結果を受けて、業務改善できるところはすぐに改善しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			昨年度同様に、ホームページにて公表しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		第三者委員会については、現在立ち上げするために準備をしています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			コロナ禍ではありましたが、研修の参加に努めました。また、リモートでの研修にも積極的に参加をしています。
適切 な	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			保護者との面談・情報共有を大切にしつつ、日々の様子からアセスメントを行い、個別支援計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		施設運営に適したアセスメントツールを作成中です。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			グループ療育においては、必ずチームで立案しています。また、個別療育でも複数の職員での立案を心掛けています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			個別の目標を軸にして、様々なプログラムを検討しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			計画的な療育を行っています。子育て支援・余暇時間の活動も織り交ぜてサービスを提供しています。

支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			個別とグループを分け、曜日によってサービス計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			毎朝カンファレンスを行い、環境設定から療育内容まで確認しています。また、既存の療育支援ソフトを導入し、効率的な業務を心がけています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			支援終了後は、日々の記録を記入するため全員分はできませんが、迅速な対応が必要な事柄においては話し合います。基本的な振り返りは翌朝に話し合います。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		<input type="radio"/>		日々の記録とケア記録に支援した内容を記録し、支援の検証・改善に繋げています。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			保護者からも意見を出していただきながら、モニタリングを行い、利用日の調整なども行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			全職員がガイドラインを確認し支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			児童発達管理責任者、または、適任の職員が参加をしています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			校時表などを学校や保護者の方からいただき、それをもとに、お迎えの日時を学校に伝える。という形で連携しています。
	22	(医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合) 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				非該当
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		<input type="radio"/>		就学時の担当者会議などで情報を共有しています。しかし、日々の中では連携を取ることが難しいと感じています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		<input type="radio"/>		支援シートを作成し、お渡しすることになっています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input type="radio"/>		今年度に限っては、新型コロナウイルスの影響もあり、連携する機会が少なかったです。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			<input type="radio"/>	今年度に限っては、新型コロナウイルスの影響もあり、連携する機会が少なかったです。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			<input type="radio"/>	機会があればぜひ参加したいと考えています。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			送迎の際や、療育システムを活用して、情報共有や相互理解に努めています。	

29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	保護者会等の中で、子育てに関する研修や保護者同士の関りが持てるように配慮しています。
----	--	--	---	--

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			契約締結時にしっかりと時間を取って説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			一人ひとりの子どもたちはもちろん、保護者様にも寄り添って支援しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>			保護者会を年2回開催しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			苦情に関しては、ヒヤリハットや苦情報告書を作成し、迅速に対応するよう心がけています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			施設だよりを月に1回郵送しています。また、毎日の活動記録を、写真付きで送っています。
	35	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>			鍵付きキャビネットに入れ保管し、必要のないときは、鍵を閉めてあります。個人情報が記載してある用紙については、シュレッダーにかけて処分しています。また、職員間で個人情報については声を掛け合って、取り扱いに留意しています
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			子どもは療育の中で、認知の特性についてアセスメントし、コミュニケーション手段を決めて行っています。保護者に対しても同様に、できる限りの配慮を行っています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		<input type="radio"/>			「ひなたカフェ」「夕暮れカフェ」という地域交流イベントを行っていますが、今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、施設利用者のみで行いました。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			全てホームページ上で公開しています。また、公開していることを保護者の方にも周知してあります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			事業所の安心安全マニュアルに基づき、定期的に地震を想定した避難訓練を、利用者と一緒にしています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			毎年参加している、県の講習会が新型コロナウイルスの影響もあり開催されませんでした。しかし、会議や職員研修の中で、職員間で虐待防止について考え方などについて共有しました。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			対象となる児童は現在いないと考えております。対応については基本的に『身体拘束は行わない』としています。

42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			重要事項説明時、説明をさせていただいております。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			ヒヤリハット事例集を作成しています。職員全員で共有し、大きな事故や怪我を未然に防ぐために活用しています。